

このたびは、Bluetooth®ユニットをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

Bluetooth®のワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標で、日本電音株式会社はこれらの商標を使用する許可を受けています。

安全上のご注意

必ずお守りください

- ご使用の前に必ず、この取扱説明書の「安全上のご注意」と取扱方法に関する説明をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、必ず保存してください。

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意内容(図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。



△記号は注意(危険・警告)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



分解／改造はしない

火災・感電の原因となります。修理や点検は、販売店などにご依頼ください。



航空機内では電源を切る

運航の安全に支障をきたす恐れがあります。



医用電気機器に近づけない

(手術室、集中治療室、CCU*等には持ち込まない)

本機からの電波が医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。*CCUとは、冠動脈疾患監視病室の略称です。



自動ドア、火災報知器等の自動制御機器の近くで使用しない

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。



組込機器の電源プラグを
コンセントから抜け

異常が起きたときは、ただちに使用をやめる

煙が出ている、においや音がする、水や異物が入った、落として破損したなど、火災・感電の原因となります。ただちに組込機器の電源を切り、販売店などにご連絡ください。



組込機器の
電源プラグを
コンセントから
抜け

取付作業、及びお手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く

感電の原因となることがあります。



専用機器以外に接続しない

この機器は専用機器に組み込んでご使用いただくように設計されています。専用機器以外に接続すると火災、感電、けがの原因となります。



異物を入れない／濡らさない

水や金属が内部に入ると、火災・感電の原因となります。ただちに電源を切り、販売店などにご連絡ください。



定期点検を実施する

専門の業者(技術者)による定期点検を実施してください。特に経年劣化には充分ご注意ください。異常があれば、ただちに使用をやめ、販売店などにご連絡ください。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



電源を入れる前には音量を最小にする

突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



廃棄は専門業者に依頼する

燃やすと化学物質などで目を傷めたり、火災ややけどの原因となります。



取り付ける機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って取り付けてください。



1年に1回程度は内部の掃除を工事店などにご相談ください。内部にほこりがたまった状態で、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨時の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については工事店などにご相談ください。

免責事項について

当社は下記の事項に関して一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- ①お客様の故意、過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害または本製品の破損など
- ②本製品に直接または間接に関連して生じた、偶発的、特殊的、または結果的損害・被害
- ③本製品のお客さまご自身による修理、分解または改造が行なわれた場合、それに起因するかどうかを問わず、発生した一切の故障または不具合により生じた損害
- ④本製品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、使用ができないことなどによる不便・損害・被害
- ⑤第三者の機器と組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害

本機を長期間お使いの場合のお願い

本機を安全に使用していただくために、販売店または工事業者による定期的な点検をおすすめします。外観上は異常がなくても、使用条件によっては部品が著しく劣化している可能性があり故障したり、事故の原因となることがあります。下記①～③の様な状態ではないか日常的に確認してください。もしその様な状態を発見されましたら直ちに電源を切り(使用中)、販売店または工事業者に点検や撤去をご依頼ください。特に10年を超えて使用されている場合は、定期点検の回数を増やしていただくとともに買い換えの検討をお願いします。

- ①煙が出たり、こげ臭いにおいや異常な音がしている。
- ②本機に触れるとビリビリと電気を感じる。
- ③操作をしてもペアリングしない、音が出てこない、その他の異常・故障がある。

取り扱い上のお願い

技術基準適合証明ラベルについて

本機は、電波法で規定される技術基準適合証明品です。機器一台一台にその証明番号(証明ラベル)が貼ってあります。みだりに剥がしたり損傷の無いようご使用ください。

違法改造しないで

本機を分解したり、内部の部品に触ったりしないでください。改造することは法律で禁じられています。

電波について

この機器の使用周波数では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されていないことを確認してください。

- 1.この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2.万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、弊社お客様ご相談センターにご連絡頂き、混信回避のための処置等(例えばパーティションの設置など)についてご相談してください。
- 3.その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社お客様ご相談センターへお問い合わせください。

2. 4FH1

- 2.4 : 2.4GHz帯を使用する無線設備を表す。
FH : 変調方式がFH-SS方式であることを示す。
1 : 想定される与干渉距離が10m以下であることを示す。
 : 2,400MHz~2,483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味する。

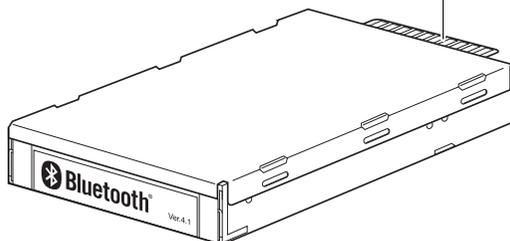
各部の名称と説明

コネクター

組込機器のオプションユニット取付部奥にユニット接続用コネクターがあります。本機を挿入し、このコネクターに接続してください。
詳しい取付方法は組込機器の取扱説明書をご覧ください。

⚠ 警告

取付作業を行う場合は必ず、組込機器の電源を切るか、電源プラグをコンセントから抜いてください。



注意...

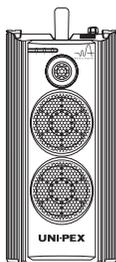
- WA-x7xシリーズ、TWB-300シリーズはオプションユニット部に、それ以外の機器はワイヤレスチューナーユニット部に組み込んでください。
- WA-x7xシリーズは、オプションユニット部に組み込まないとエコーがかかってしまいます。

組込可能機器

本製品は、ワイヤレスアンプWA-x6xシリーズ及び、WA-x7xシリーズ、TWB-300シリーズ、NX-9500に組込可能です。



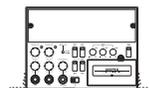
WA-x6x
シリーズ



WA-x7x
シリーズ



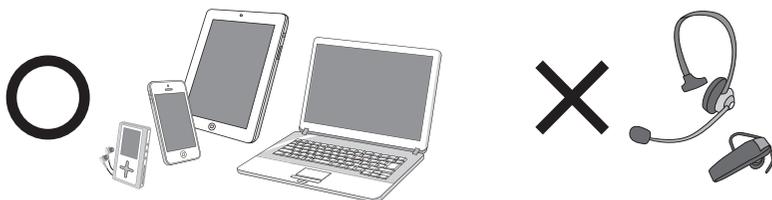
TWB-300
シリーズ



NX-9500

接続するBluetooth®機器について

接続できる機器には、Bluetooth®機能搭載のスマートフォン、音楽再生プレーヤー等の携帯機器、タブレットを含めたPCがあります。ヘッドセットマイク、ハンズフリーマイク等のご使用になれません。



※本機は、HSP(ヘッドセットプロファイル)、HFP(ハンズフリープロファイル)に対応していない為、ヘッドセットマイクや、ハンズフリーマイクとの接続ができません。

※Bluetooth®機器に携帯電話やタブレットをお使いの場合は、通話機能をOFF(電波OFFモード等)にしてください。(着信してしまいますと、音声出力が消音されます。)

※BTU-100と接続するには、お使いのBluetooth®機器が対応プロファイル(A2DP)に対応している必要があります。お使いのBluetooth®機器が対応しているBluetooth®プロファイルについては機器の取扱説明書などをご確認ください。

※お使いのBluetooth®機器を組込機器の近傍に置くとスピーカーからノイズが発生する場合があります。その場合は、お使いのBluetooth®機器を組込機器から少しだけ離してお使いください。(Bluetooth®ユニットによる影響ではありませんが、Bluetooth®機器には組込機器に影響を及ぼす周波数の電波を出しているものがあります。)

操作方法

1.電源を入れる

組込機器の電源を入れてください。(ユニットの電源が組込機器本体の電源と別になっている場合は、ユニットの電源も入れてください。)

Bluetooth®ユニット組込スロットの電源表示灯が赤点滅していることを確認してください。

2.ペアリング(機器接続)を行う

Bluetooth®ユニットをお使いいただくには、本機とお客様がお持ちのBluetooth®機器を無線で接続しなければなりません。この接続のことをペアリングと呼びます。

①お使いのBluetooth®機器のBluetooth®機能をONにしてください

Bluetooth®機能をONにする方法については、お使いのBluetooth®機器の取扱説明書をご覧ください。機器のメーカーサポートにお問い合わせください。

②お使いのBluetooth®機器で本機を検索してください

この時、お使いのBluetooth®機器と本機は1m以内に近づけてください。
画面のある機器は画面に「**BTU-100**」と表示されます。

③検索結果のリストから「BTU-100」を選択し、パスコードを入力してください

パスコード **0000** (ゼロ4つ)

パスコードとは、本機とお客様がお持ちのBluetooth®機器をペアリングする際のパスワードです。本機では、4桁の数字「0000(ゼロ4つ)」をパスコードとしています。

パスコードを入力できない機器でも、パスコードを送信することができる場合があります。お使いのBluetooth®機器の取扱説明書をご覧ください。機器のメーカーサポートにお問い合わせください。

※送信できるパスコードが「0000(ゼロ4つ)」でない場合は、お使いになれません。

※携帯電話の機種によっては、パスコード入力前に、携帯電話の暗証番号入力を求められる場合があります。

④ペアリング完了を確認してください

Bluetooth®ユニット組込スロットの電源表示灯が赤点滅(スタンバイモード時は赤点灯)から緑点灯に変わったらペアリング完了です。

※本機の電源を入れてから3分以内にペアリングがされなかった場合、スタンバイモードに移行します。この時、Bluetooth®ユニット組込スロットの電源表示灯が赤点滅から赤点灯に変わりますが、ペアリング待機状態に変わりはない為、通常通りペアリングを行えます。

操作方法

3.音源を再生する

お使いのBluetooth®機器で音源を再生してください。音源の再生方法については、お使いのBluetooth®機器の取扱説明書をご覧ください。機器のメーカーサポートにお問い合わせください。

※より良い音質でお使いいただくために、お使いのBluetooth®機器の音量ボリュームは半分より大きくしてください。

4.音源を停止する

お使いのBluetooth®機器で音源を停止してください。音源の停止方法については、お使いのBluetooth®機器の取扱説明書をご覧ください。機器のメーカーサポートにお問い合わせください。

5.ペアリングを解除する

お使いのBluetooth®機器のBluetooth®機能をOFFにしてください。Bluetooth®機能をOFFにする方法については、お使いのBluetooth®機器の取扱説明書をご覧ください。機器のメーカーサポートにお問い合わせください。

※組込機器の電源がOFFになるとペアリングは解除されます。再度お使いの場合は、「操作方法1」から操作してください。

※BTU-100と同時に接続できるBluetooth®機器は1台です。接続するBluetooth®機器を切り換える場合は、現在接続しているBluetooth®機器のペアリングを解除した後、切り換えたいBluetooth®機器をペアリングさせてください。

音声途切れた時は

Bluetooth[®]機器は無線機器である為、お使いのBluetooth[®]機器と本機が離れた場合、もしくは何かの障害物が間を隔てた場合に電波が途切れ、音声が出られなくなることがあります。その場合は、お使いのBluetooth[®]機器を近づけていただくか、間を隔てている物を移動させてください。

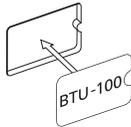
※お使いのBluetooth[®]機器を近づけていただく、もしくは間を隔てている物を移動させていただくと、音声出力は復帰(電源表示灯:赤点灯→緑点灯)しますが、Bluetooth[®]機器によっては、電波が途切れた時点で音声出力を一時停止するものがあります。電源表示灯が緑点灯になっているのに音声出力しない場合は、お使いのBluetooth[®]機器をご確認ください。

注意...

- Bluetooth[®]は2.4GHzという周波数帯の無線を使用しています。
- 電子レンジや、無線LANなどが同じ周波数帯を使用している為、混信等が発生し、電波が途切れたり、ノイズが発生したりすることがあります。
- 電子レンジや、無線LANなどの機器から10m以上離してお使いください。

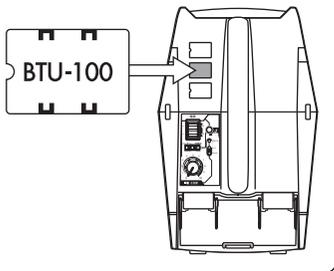
ユニット表示ラベル(付属)について

組込機器の
指定された位置に
表示ラベル小を貼る

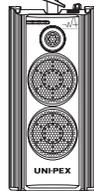


- ・ Bluetooth[®]ユニット表示ラベル小(付属)を組込機器の指定された位置に貼ってください。詳しくは組込機器の取扱説明書をご覧ください。

WA-x7xシリーズの
指定された位置に
表示ラベル大を貼る



- ・ WA-x7xシリーズにつきましては、Bluetooth[®]ユニット表示ラベル大(付属)も左図を参照に本体上面の指定された位置に貼ってください。

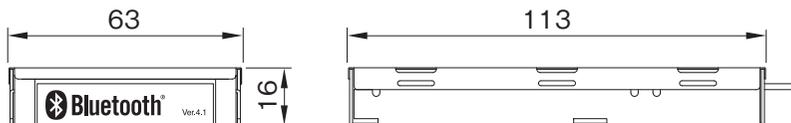


WA-x7x
シリーズ

定格

使用電源	DC12V 組込機器本体より受電
消費電流	35mA以下
通信方式	Bluetooth [®] 標準規格 ver.4.1
出力	Bluetooth [®] 標準規格 Power Class 2
通信距離	最大10m ※通信距離は使用環境によって異なります。
対応プロファイル	A2DP
対応コーデック	SBC
定格出力	-20dBV
周波数特性	20Hz~20kHz
使用温度範囲	0°C~+40°C
寸法	幅63mm 高さ16mm 奥行113mm(コネクタ部含まず)
質量	約130g
付属品	取扱説明書(保証書付) 1、 ユニット表示ラベル大 1、 ユニット表示ラベル小 1

外観寸法図 (単位:mm)



サポートのご案内

■ 修理・お取扱い・お手入れについてのご相談・ご依頼は、お買い上げの販売店にお申し付けください。

販売店に修理を依頼する場合は、下記の項目をお確かめください。

①品名 ②品番 ③お買い上げ日 ④故障の状況（できるだけ具体的にお願いします）

■ 販売店がご不明な場合は、最寄りの弊社営業所にお問い合わせください。

営業所情報はホームページもしくはQRコードにアクセスしてください。
<http://www.unipex.co.jp>



■ その他ご不明な点は、お客様ご相談センターへご相談ください。

UNI-PEX お客様ご相談センター

0120-56-5245

（通話料無料）

受付時間／9:00～17:00（土・日・祝日除く）

PHS・携帯電話からのご利用は、

072-855-3334（通話料がかかります）

【お客様の個人情報の取り扱いについて】

お客様ご相談センターにおけるお客様の個人情報は、ご相談対応、修理およびその確認に使用いたします。個人情報は適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供または開示いたしません。

Bluetooth® ユニット BTU-100 保証書

製造番号	
保証期間	お買い上げ日 年 月 日 電子回路部 1ヶ年、ケース(外装部) 6ヶ月
お客様	お名前 見本 様 ご住所 〒 電話() -
販売店	店名・住所 印 電話() -

保証規定

この保証書は日本国内においてのみ有効です。この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 (This warranty is valid only in Japan)

無料修理保証の範囲

- ①保証期間内において、取扱説明書などに従った正常な使用状態において故障した場合に無料で修理いたします。
- ②修理の際は必ず保証書の提示があること。
- ③当保証書の所定項目に必要事項が記入され、故意に字句を訂正していないこと。

無料修理保証の免責範囲

- (次のような場合も保証期間内でも有料修理となります。)
- ①使用上の誤り及びお取扱いの乱用などによる故障、磨耗。
 - ②不当な修理改造による故障、損傷。
 - ③正常なご使用でも、消耗部品の自然消耗、磨耗、劣化によるもの。
 - ④お買上げ後の落下、傷など、お取り扱い上に起因するもの。
 - ⑤火災、水害、落雷、地震、その他の天災によるもの。また塩害、有毒ガス、異常電圧などが原因の損傷。
 - ⑥故障の原因が本製品以外の機器の影響によるもの。
 - ⑦常識的に正常な動作状態であるにもかかわらず、修理または部品交換などの要求をされる場合。

本書は本書記載内容で無料修理を行なうことを保証するものです。お買い上げの日から上記期間内に故障が発生した場合は本書を提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

製造元 **日本電音株式会社**
 発売元 **ユニペックス株式会社**

〒573-1132 大阪府枚方市招提田近3-6 TEL.(072)855-3334(代)